

◆職員自らが、農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を発信するプロジェクトです。

5.統計情報

- ◆作物統計調査 令和 5 年産水稻の作付面積及び 9 月 25 日現在の予想収穫量（近畿）
- ◆生産者の米穀在庫等調査結果（令和 5 年 6 月 30 日現在の在庫量）
- ◆作物統計調査 令和 5 年果樹及び茶栽培面積（7 月 15 日現在）

1.農政の動き

- ◆令和 5 年産の水田における地域農業再生協議会別の作付状況について

近畿農政局は、管内の令和 5 年産の水田における作付状況（令和 5 年 9 月 15 日時点）について、地域農業再生協議会別に取りまとめました。

詳しくはこちら（近畿農政局ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/sinko/231013.html>

- ◆米粉商品等販売店一覧（滋賀県）を更新しました

近畿農政局では、近畿の米の消費拡大や米粉の情報をホームページに掲載中です。

その中で、近畿地域の米粉商品等販売店を紹介しており、今回滋賀県の情報を更新しました。

ぜひ、ご覧ください。

詳しくはこちら（近畿農政局ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/kinki/syokuryo/syokaku/index.html>

- ◆令和 5 年産の水田における作付状況について

農林水産省は、令和 5 年産の水田における作付状況（令和 5 年 9 月 15 日時点）を取りまとめましたのでお知らせします。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/s_taisaku/231013.html

- ◆米に関するマンスリーレポート（令和 5 年 10 月号）の公表について

農林水産省は、米に関する価格動向や需給動向に関するデータを集約・整理した「米に関するマンスリーレポート（令和 5 年 10 月号）」について取りまとめました。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/231013.html>

- ◆令和 5 年産米の相対取引価格・数量について（令和 5 年 9 月）

農林水産省は、令和 5 年産米の「相対取引価格・数量（令和 5 年 9 月）」について取りまとめました。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/231017.html>

- ◆海外における日本食レストラン数の調査結果（令和 5 年）の公表について

農林水産省は、我が国の農林水産物・食品の更なる輸出拡大に政府を挙げて取り組んでいる中、海外における日本食レストランの店舗数は、日本食・食文化の普及状況を把握する観点から重要な指標となっています。

今後一層の農林水産物・食品の輸出拡大及び日本食・食文化の海外展開を推進していくに当たって参考とするため、本調査を外務省協力のもと実施しました。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kikaku/231013_12.html

◆「デジ活」中山間地域の登録（第2回）について

農林水産省、内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省及び環境省は、基幹産業である農林水産業の「仕事づくり」を軸として、地域資源やデジタル技術を活用し、多様な内外の人材を巻き込みながら社会課題解決に向けて取組を積み重ねることで活性化を図る「デジ活」中山間地域を推進しています。今般、新たに29地域を「デジ活」中山間地域に登録しましたのでお知らせします。

近畿管内登録地域

- ・滋賀県：米原市小泉地区、日野町日野北部（桜谷）地区
- ・大阪府：大阪市、堺市、高石市、泉大津市、忠岡町、岸和田市、泉佐野市、泉南市、阪南市、岬町（「大阪泉州地域」）
- ・兵庫県：上郡町
- ・奈良県：宇陀市

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/231013.html>

◆10月23日から「ノウフクウィーク2023」を初めて開催します！

～「農業」と「福祉」がつながって日本を元気に！～

農林水産省は、農福連携の普及・啓発を目的とした初めての試みとして、10月23日（月曜日）から29日（日曜日）までの間、「ノウフクウィーク2023」を開催します。期間内に、農福連携を推進する4省庁（農林水産省、厚生労働省、法務省及び文部科学省）による共同プロジェクトである「ノウフクフェア」など、全国各地で農福連携に関するイベント等が行われます。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/231020.html>

◆「さかなの日」応援隊を任命！さかなを食べよう！

農林水産省は、我が国の水産物の消費量が長期的に減少している中、水産物の消費拡大を官民協働で推進するため、昨年10月に「さかな×サステナ」をコンセプトに、毎月3日から7日を「さかなの日」に制定しました。今後「さかなの日」の取組を更に推進するために、今年25周年を迎える「ハロー！プロジェクト」所属タレントの中から、1級マグロ解体師・川村文乃（隊長）さんなど、さかな好きメンバー6名を「さかなの日」応援隊として、水産庁長官が任命し、魚食に関する情報発信に取り組んでいただきます。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.jfa.maff.go.jp/j/press/kakou/231024.html>

2.お知らせ

<募集・案内>

◆近畿農政局「消費者の部屋」特別展示『「みどりの食料システム戦略」～子どもたちの未来のための取組～』のお知らせ

近畿農政局は、イオン堺北花田店のご協力により、持続可能な食料システムの構築に向け農林水産省が進めている「みどりの食料システム戦略」について、消費者の皆様にご紹介する催しを行います。ぜひお立ち寄りください。

■開催日時 令和5年10月27日（金曜日）～10月29日（日曜日）10時00分～16時00分

■開催場所 イオン堺北花田店 1階 食品売場内催事場（薬局前）

大阪府堺市北区東浅香山町4-1-12（イオンモール堺北花田 内）

詳しくはこちら（近畿農政局ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/syouhi/seikatu/231016.html>

◆スマート農業推進フォーラム 2023 in 近畿 ～みどりの食料システム戦略の実現に向けたスマート農業技術の活用～の参加者と出展者の募集について

近畿管内の生産者にスマート農業やみどりの技術カタログの活用状況等を紹介するセミナー、企業と生産者との情報交換・マッチングなどを内容とするフォーラムを開催します。

■開催日時：令和5年12月5日（火曜日）13時30分～17時00分

[セミナー]13時30分～16時00分

[マッチング・展示]16時00分～17時00分(展示は14時00分～17時00分見学可能)

■開催場所：近畿農政局第1会議室（セミナー）

近畿農政局第5会議室（マッチング・展示）

オンライン（Webexでの同時配信）※オンラインはセミナーのみ参加可能

■申込締切：令和5年11月28日（火曜日）17時00分まで

詳しくはこちら（近畿農政局ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kankyo/231023.html>

◆有機農業シンポジウム-水田有機農業の成長に向けて 開催のお知らせ

農研機構では農林水産省の研究開発事業「戦略的スマート農業技術等の開発・改良」において、令和4年度から水田有機農業において特に労働力を要する除草の作業時間削減や、有機質資材の効率的な施用に関する技術開発などを行っています。さらに、水田有機農業を持続的に成長させるためには、生産現場における技術革新だけではなく生産者の経営向上につながる流通革新や社会制度等、多岐にわたる改革が必要と考えられます。本シンポジウムでは、水田有機農業に関する施策、上記プロジェクトを含む農業技術開発、国際動向、流通システムの例について紹介するとともに、生産者からの意見・要望を聴取し、水田有機農業の成長に向けて必要な方策について、実証生産者を含めたパネルディスカッションを行って議論を深めます。皆様奮ってご参加ください。

■開催日時：2023年11月15日（水曜日）13時～17時15分開催

■開催場所：会場：盛岡駅前会議場「マリオス」 18F 180-181(岩手県盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1)

オンライン：会議場からZoom配信

■申込締切：11月2日(木)17:00

詳しくはこちら（農研機構ホームページ）

<https://www.naro.go.jp/event/list/2023/10/159983.html>

◆「おあがりやす京都 2023」を開催します！

京都府では、京都の農畜産物を府民の皆様に知ってもらうため、JRA 京都競馬場で開催されるエリザベス女王杯開催週に合わせて、グルメイベント「おあがりやす京都 2023」が開催されます。京都産のお肉やパン、宇治茶等が一度に味わえるイベントです。

和牛肉が当たる抽選会や京式部グッズのプレゼントキャンペーンも行います！

ぜひ、この機会に京都の農畜産物のおいしさを体験してください。

■開催日時：令和 5 年 11 月 11 日（土曜日）、12 日（日曜日）

各日開門（午前 9 時予定）～午後 5 時

■開催場所：JRA 京都競馬場陽だまり広場（京都市伏見区葎島渡場島町 32）

詳しくはこちら（京都府ホームページ）

<https://www.pref.kyoto.jp/chikusan/news/2023oagariyasu.html>

◆京都の「食」をめいっぱい楽しもう！～京都府農林水産フェスティバル 2023 を開催～

京都府では、府内産農林水産物への府民の理解と関心を深め、消費拡大につなげるため、府内最大の農林水産関連イベント「京都府農林水産フェスティバル」を 11 月 25 日、26 日に開催します。

今年度は、「福島産水産物応援販売・PR ブース」や「ノウクマルシェ」を新たに設けます。

■開催日時：令和 5 年 11 月 25 日（土） 10：00～16：30、

令和 5 年 11 月 26 日（日） 9：30～15：00

■開催場所：京都府総合見本市会館（京都パルスプラザ）（京都市伏見区竹田鳥羽殿町 5）

詳しくはこちら（京都府ホームページ）

<https://www.pref.kyoto.jp/brand/news/press/2023/10/festival.html>

◆令和 5 年度農村 RMO 推進フォーラムの開催について

近年の農村、特に中山間地域等では、高齢化・人口減少の進行により、農業生産活動のみならず、地域資源（農地・水路等）の保全や生活（買い物・子育て等）などの集落維持に必要な機能が弱体化しています。このため、農家・非農家が一体となり、農業生産、資源管理、生活扶助の 3 つの集落機能を補完する農村型地域運営組織（農村 RMO）による地域コミュニティ機能の維持・強化が求められています。

ついては、農村 RMO の普及啓発及び農村 RMO に取り組む関係者の知見の向上と情報・意見交換を図ることを目的として、近畿農政局及び東武トップツアーズ（株）共催で「農村 RMO 推進フォーラム」を開催します。

詳しくはこちら（近畿農政局ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/keikaku/nousonshinkou/231019.html>

◆吞吐ダム探検隊の参加募集について

兵庫県にある吞吐ダムでは、楽しみながらダムについて学んでもらおうと東播用水「水と緑の交流」実行委員会が「吞吐ダム探検隊」を実施します。

■開催日時：令和 5 年 11 月 11 日（土） 9：00～12：30

■開催会場：吞吐ダム（兵庫県三木市志染町三津田 1525）

詳しくはこちら（近畿農政局ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/kinki/seibi/sekei/kokuei/kakogawa/index.html>

3. フォトレポート

◆近畿農政局管内で頑張る生産者・事業者の方々の紹介、近畿農政局のニュースなどをホームページで写真により紹介しています。

◇兵庫県姫路市

高機能バイオ炭の散布実証現地調査に参加しました

https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/p_repo/2023/20230926.html

◇和歌山県印南町

～和歌山県鳥インフルエンザ防疫演習に参加しました！～

<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/wakayama/photo/img/202310toriinfuruenzaboueekiensyu/toriinfuruenzaboueekiensyu.html>

◇東京都

「食から日本を考える。NIPPON FOOD SHIFT FES.東京 2023」において京都芸術大学が取組み発信！

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/231017.html>

◇大阪府堺市

堺市の朝市でみどり戦略を PR

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/231019.html>

4. BUZZMAFF（ばずまふ）

◆近畿の「BUZZMAFF（ばずまふ）」

BUZZMAFF とは、職員自らが農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を発信するプロジェクトです。

近畿農政局の BUZZMAFF チーム「となりの近畿」の最新動画『農水省職員、生まれて初めて稲刈ってみた in 棚田』が 10 月 25 日（水）から公開となっております。

今回は、世界遺産と生マグロで有名な那智勝浦町の山奥には、美しい棚田がある...！ 和歌山県那智勝浦町の色川地区にある棚田で、農水省職員が鎌と藁を手に入人生初・稲刈りに挑戦！ さらに棚田を守る人々の思いに迫ります。（町長も登場！？）ぜひ、ご覧ください。

【公開 URL】

<https://www.youtube.com/watch?v=cVWVL3KPywg>

【となりの近畿】

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/video/b10.html>

